

2010 年度事業報告

「分かち合う暮らし」 ともに幸せを追求できる世界を

第三次3カ年計画の2年目として、「分かち合う暮らし」をテーマに、アジアの人々と日本の私たちが共に幸せな暮らしを築けるよう、国際協力プログラムと地球市民活動に取り組みました。

現地に暮らす人たちが主体となり、現地のやり方を尊重することを基本とする海外プログラムを、ラオス、カンボジア、ネパールで実施しました。ネパールの「しあわせ村民キャンペーン」、生活クラブ生協やデポーでの活動紹介とオリジナルのカンボジアシルクグッズ販売、事務所以外での「地球の木カフェ」などの新しい取組みが活性化につながりました。絵本作家の田島征三さんが「ラオス森の絵本(仮称)」を制作するに当たり、ラオスの森の取材旅行を企画実施しました。

地球市民活動も前進しました。オリジナル教材「マジカルバナナ」は2回目の改訂をおこない、再版しました。情報を刷新し、解説編を充実させてより使いやすい教材となりました。担い手を増やし、地球の木の地球市民教育を広めるために、新しい出前講座リーフレットを作成し、出前講座の実施体制の整備をおこないました。

認定 NPO 法人格を取得したことで、寄附をしやすい環境を創ることができました。

海外支援プログラム・里親型支援

ラオス 村びとの森を守る権利を応援する

プログラム名	ラオス森林と農業プログラム
支 援 地	サワナケート県
現地パートナー	日本国際ボランティアセンター (JVC)、サワナケート県農林局
プログラム費	支援金 400,000 円 調査費 0 円 国内活動費 61,028 円 合計 461,028 円

2009 年度より、ラオス第2の都市であるサワナケートでのプログラムを開始した。

豊かな天然資源とコミュニティの相互扶助に支えられたラオス農村部の村人の生活は近年大きく変化している。原因となっているのは、2020 年までに最貧困国から脱却するために政府によって推進されている経済発展のための大型開発や産業植林及び鉱山開発である。森林保全プログラムでは、参加型土地利用計画(土地森林委譲)で村の境界線を明確にし、村の土地を登録する。そして森林を利用する場所、保護する場所に区分して正式に登録する作業を行う。この作業は村人の生活実態にあわせておこなわれるように、村人主体の方法をとり、実際の区分作業確定など、村人との合議の元に進められた。複合農業プログラムでは、多くの村で米不足、水不足、家畜の死が最大の問題としてあげられたため、これらの問題を解決するための活動を重点的におこなってきた。

プログラム実施内容

- < 森林保全 > 地域で森林保全を担える行政官と村人の育成
村人による将来の森林利用を担保するための法律研修の提供
きのこや筍といった森からの恵みである林産物の調査
- < 複合農業 > 水環境の改善 稲作試験栽培 ③米銀行 ④養魚、家畜支援
⑤複合農業(家庭菜園、堆肥研修)

現地訪問・国内活動

- ・ 現地訪問調査は実施しなかった。
- ・ JVC ラオスの現地スタッフ、グレンさんの報告会を行った。
- ・ ラオスのワークショップを中学校2校で行った。
- ・ 地球の木カフェ at「遊土」(鶴見)の「ラオス DAY」でラオスの紹介をした。
- ・ 絵本作家田島征三さんの「ラオス森の絵本(仮称)」作成に協力した。(現地訪問など)

カンボジア 手に職をつけて未来へ向かう

プログラム名	クメールシルクプログラム
支 援 地	タケオ州、プノンペン市内
現地パートナー	VCAO タケオ職業訓練センター他
プログラム費	専門家派遣・訪問費 580,000 円 国内交通費 18,240 円 通信費 7,018 円 合計 605,258 円

カンボジアでは、中国をはじめとする海外からの投資がさらに進み、新しい工場や建物の建設ラッシュが続く、右肩上がりの経済成長を続けている。一方で、物価が上昇し、経済優先の社会では、貧富の差が拡大し、特に農村部での貧困問題は依然として深刻である。

タケオの職業訓練センターで、初めて本格的な注文生産をおこなった。この過程で専門家を派遣し、アドバイス等をおこなった。サンプル通りの製品を注文通りに納期中に作るという初めてのチャレンジは、技術や納期の点で課題が残ったが、丁寧に予定通りに作り上げるという基本を学ぶ貴重な機会となった。自然染色で伝統的な緋(かすり)の企画・製作については、初めてデザイン等を協力して作った。

プログラム実施内容

- ・ 専門家同行、派遣・指導
- ・ 注文生産実施への協力とアドバイス
- ・ 自然染色・伝統柄の織物製作への協力
- ・ 新しい現地パートナーを探すためのリサーチ
- ・ 継続的な注文生産を通して技術・デザインの指導

現地訪問・国内活動

- ・ 現地訪問 (7月、8月、9月、11月、1月)
- ・ 地球の木カフェ(7月事務所、12月鎌倉、3月鶴見「遊土」)でカンボジアの活動を紹介した。
- ・ WE21 相模原で布とカンボジアの話をした。

ネパール 教育の現場から幸せにつながる地域づくりを

プログラム名	ネパール「幸せ分かち合いムーブメント」
支 援 地	カブレパランチョーク郡 マンガルタール行政村
現地パートナー	SAGUN(サグン)
プログラム費	支援金 815,000 円(含しあわせ村民キャンペーン) 調査費 299,801 円 国内活動費 32,406 円 スタディツアー現地企画費用 0 円 合計 1,168,207 円

海外援助が多く入り、未だ援助に依存したネパールで、村人が主体となり、より豊かで「幸せ」になれる真の参加型開発のあり方を探求し広めることを長期的目標としている。マンガルタール行政村をそのモデルとし、教育を通して、主体

的な村づくりの成功例を作ることを目指している。

4年目になる今年度は、各集落で「幸せ分かち合い」の考え方を広めるためのワークショップをおこない、様々な層の村人が理解できる機会を作った。図書室や奨学金制度、ニュースレターなどにより、教育に対する関心は年々増加してきている。貧困家庭への収入創出プログラムは3年目となり、村人自身による基礎調査と対象者の選出が根付きつつある。第1期の農民に貸し出した資金は返済され、次の農民に引き継がれた。

「しあわせ村民キャンペーン」は、より多くの会員と現地を結びつけることに役立った。そして東日本大震災の折には、SAGUN や村の委員会、高校生、校長からお見舞いの手紙をたくさん受け取り、相互の交流が深まった。

プログラム実施内容

<教育支援>

- ・ 図書室の充実と運用
- ・ 小学校教師の雇用
- ・ 高校の奨学金
- ・ 高校生校外研修
- ・ 教師トレーニング
- ・ 作文コンテスト

<生活改善支援>

- ・ 貧困家庭の収入創出プログラム（野菜づくり・かごづくり）

<ムーブメント推進>

- ・ ニュースレター「ロシ・ラハール」発行 4回（第5号～第8号）
- ・ 幸せ分かち合いのコンセプト理解のためのワークショップ

現地調査・国内活動

- ・ 現地調査実施（8/29～9/5）ラジャバス地区訪問
- ・ しあわせ村民キャンペーンの実施 110名 合計 247,200円
- ・ ネパールスタディツアー報告会1回と説明会4回 スタディツアーは参加者が少なく中止
- ・ ネパールデイ参加
- ・ 内部学習会（英語のNGO文献を読む）2回実施
- ・ カマルさんによるワークショップ（2月）

カンボジア里親型支援

支 援 名	「輝け 地球っ子」
現地パートナー	るしな こみゆにけーしょん やぼねしあ
支 援 費	支援金 72,000円

サッカー1人分の支援をおこなった。今回で最終となる。

緊急支援・国内事業・組織運営

緊急支援

- ・ ハイチ大地震復興支援（298,000円）
かながわ復興支援ネットワークを通じて「ハイチの会セスラ」の「ハイチ大地震教育復興支援プロジェクト」への支援。

- ・ 東日本大震災（602,304円）東北広域震災 NGO センターのネットワークに参加。
支援金 300,000円（3月28日送金）支援物資として肌着（1000枚）送付。

プログラム連絡会

- ・ プログラムの内容や問題点、新規プログラムなどについて定期的に話し合った。
- ・ よこはま国際協力フォーラム（2/11）でワークショップ「援助する前に考えよう」を実施した。

地球市民教育

- ・ 地球の木講座 2011 いきいきと「今を生きる」～「連帯経済」で分かち合う『幸せ』～
（3月26日開催予定、講師：内田聖子さん）は、東日本大震災のため中止となった。
- ・ 出前講座チームを立ち上げ、出前講座に派遣する講師を「登録制」にした。出前講座のリーフレットも刷新した。
- ・ 出前講座をおこなった。小学校1回、中学校3回、高校2回、教員研修1回、地域3回（計10回）
- ・ マジカルバナナの小学生バージョンを考案し、実施した。

マジカルバナナ再販

- ・ 「マジカルバナナ v3」を再販した。（2010年7月完成 500部）
- ・ 販売促進チラシを作成。開発教育協会（DEAR）全国研究集会、KIF教材総合展に出展、販売。
- ・ 2010年度の販売数 本体：84冊、CD-ROM:56枚、カード：25枚

地球市民交流

- ・ あーすフェスタかながわ（9月11・12日）参加 「かながわと世界のともだち展」、チヂミ販売
- ・ 「南北コリアと日本のともだち展」（12月2～5日） 青山こどもの城、10周年記念行事開催

その他事業（田島征三さん「ラオス森の絵本（仮称）」作成、20周年記念事業準備委員会）

- ・ 絵本作家 田島征三さんによる「ラオス森の絵本（仮称）」作成のための実行委員会を立ち上げ、取材旅行を実施した。（12月）
- ・ 20周年記念事業準備委員会を立ち上げ、2011年度の実施に向けての企画及びスケジュールを検討した。

ランチ（地域）活動

- ・ ランチ連絡会を毎月開催し、情報を活発におこなった。
- ・ イベントに参加し、活動をアピールした。
- ・ かまくら市民活動フェスティバル（5/21～23）、東戸塚デポー20周年まつり（6/12）、港南台国際交流まつり（7/24～25）、横浜下町パラダイスまつり@ジャック&ベティ（8/28）、磯子国際交流フェスティバル（9/11）、ひらつか市民活動センター祭（9/25）、かまくら国際交流フェスティバル（10/31）
- ・ 地域でのワークショップ
マジカルシュガー 3回 ハロハロを食べてアジアを知ろう 1回
- ・ 6つのランチでランチニュースを発行し、生活クラブや他団体に発信した。
- ・ カレンダーの販売に協力した。291部

ネットワーク

【理事・運営委員などとして運営に参加する団体】

- 理 事：横浜 NGO 連絡会（YNN） かながわ国際交流財団（KIF）
運営委員：フォーラム・アソシエ、かながわ復興支援ネットワーク
委 員：第 6 期 NGO かながわ国際協力会議、キララ賞選考委員会
実行委員：「あーすフェスタかながわ 2010」実行委員会、「南北 코리아 と日本のともだち展」実行委員会
そ の 他： KOREA こどもキャンペーン（呼びかけ団体） あーすネット幹事会（幹事）
カンボジア市民フォーラム（世話人）

広報

- ・会報誌を 4 回発行（1500 部発行）
- ・カラーリーフレット（限定版）を作成し配布した。（A5 版 1000 部作成）
- ・メールマガジンへの登録者増に向けて、イベント等で呼びかけをおこなった。購読者 190 人
- ・ホームページについては、コンテンツの見直しをおこない、来年度のリニューアルに向けての準備をおこなった。

「クラフト販売」事業

- ・「クラフト販売チーム」を立ち上げ、地球の木のフェアトレードを進める準備として、支援地（カンボジア、ラオス）で、フェアトレード品についてのリサーチを行った。
- ・イベントやおまつりで地球の木をアピールしながら、クラフトグッズの販売をおこなった。
- ・生活クラブ生協の共同購入品として、支援先のカンボジア職業訓練センターと協働で開発したグッズの販売をおこなった。（売上：704,644 円）
- ・生活クラブのお店 = デポで、展示会販売をおこなった。（売上 5 店舗、242,906 円）
- ・新しい販売先として、ギャラリーでカンボジアやラオスプログラムの紹介をしながら販売をおこなった。また、「地球の木」カフェを鎌倉や鶴見でも開催した。（売上：208,830 円）

「国際協力カレンダー」販売

- ・国際協力カレンダーの販売をおこなった。生活クラブ・福祉クラブの協力を得て、1,250 冊を販売した。

組織運営

- ・7 月 16 日、認定 NPO 法人として認定された。
（神奈川県、横浜市でも県民税 / 市民税において寄付控除の対象となる団体に認定）
- ・会員中心にお知らせを送るなど、認定 NPO 取得の広報に努めた。ネパールしあわせ村民キャンペーン、年末キャンペーンで昨年度を上回る募金が集まった。
- ・会計士に依頼し、会計処理についての整理を進めた。
- ・情報管理の強化や情報公開については、次年度の課題とする。

地球の木会員数（2011 年 3 月末日）
正 会 員：211 名
サポート会員：697 名（内団体会員 9）
合 計：908 名

2010 年度入退会者数と主な退会理由
入会者：17 名（内団体会員 1）
退会者：33 名
・ 経済的理由
・ 活動を整理したい
・ その他個人的理由

収 支 報 告 書

2010年4月1日～2011年3月31日

科目	09実績	10予算	10実績	進捗率
【事業収入】				
会費収入（個人）	4,904,000	4,900,000	4,605,000	94%
会費収入（団体）	390,000	400,000	380,000	95%
調査参加個人負担金	330,352	0	100,000	-
寄付金	1,458,607	1,700,000	2,552,097	150%
募金	363,105	500,000	308,000	62%
助成金	511,670	300,000	210,000	70%
スタディツアー収入	215,360	300,000	0	0%
雑収入	346,553	300,000	160,621	54%
カレンダー事業	1,544,697	1,530,000	1,492,014	98%
マジカルバナナ事業	90,050	250,000	160,600	64%
グッズ事業	1,160,430	1,875,000	2,165,332	115%
利息収入	8,966	10,000	4,269	43%
引落し手数料	43,018	43,000	41,605	97%
繰越金	166,063	248,337	248,337	100%
積立金取り崩し	500,000	300,000	300,000	100%
積立金取り崩し（震災緊急）			300,000	-
当期事業収入計	12,032,871	12,656,337	13,027,875	103%
【事業費】				
ネパール（SAGUN）	1,304,118	1,280,000	1,168,207	91%
ラオス	803,832	635,000	461,028	73%
新カンボジア（VCAO）	824,695	550,000	605,258	110%
カンボジア（里親型）	72,000	72,000	72,000	100%
プログラム連絡会	34,480	30,000	3,480	12%
緊急支援	100,000	100,000	900,304	900%
地球市民教育	482,062	150,000	103,706	69%
マジカルバナナ作成	8,130	440,000	384,479	87%
地球市民交流	96,560	58,000	25,000	43%
その他事業	0	420,000	388,243	92%
地域活動	206,306	220,000	129,111	59%
会報作成費	820,450	1,095,000	1,017,277	93%
国内ネットワーク	165,317	127,000	154,750	122%
カレンダー仕入	1,226,458	1,225,000	1,207,605	99%
グッズ仕入	609,637	1,204,000	1,388,801	115%
予備費	10,000	10,000	0	0%
商品期首在庫	232,874		320,722	-
商品期末在庫	-320,722		-680,238	-
事業費計	6,676,197	7,616,000	7,649,733	100%
事業差額	5,356,674	5,040,337	5,378,142	107%
【管理費】				
理事会活動費	181,926	200,000	110,960	55%
人件費	3,298,520	3,200,000	3,124,910	98%
研修費	14,480	20,000	5,080	25%
通信費	319,217	300,000	266,333	89%
会議費	17,785	20,000	3,900	20%
印刷経費	228,748	200,000	321,922	161%
事務消耗品	123,226	150,000	106,358	71%
支払家賃	735,976	750,000	735,556	98%
保険料	18,150	18,000	17,466	97%
法定福利費	35,639	40,000	38,273	96%
振込手数料	59,525	60,000	61,524	103%
雑費	3,145	2,337	129,765	5553%
雑損	0	0	4,849	-
予備費	0	10,000	0	0%
租税公課	72,000	70,000	95,587	137%
管理費合計	5,108,337	5,040,337	5,022,483	100%
当期収支差額	248,337	0	355,659	
次期繰越	248,337	0	355,659	

貸 借 対 照 表

2011年3月31日

資産の部		負債の部	
【流動資産】	17,267,619	【流動負債】	746,616
(現金・預金)	16,083,328	未払金	544,669
現金	134,076	里親預り金	154,000
普通預金	8,274,296	雇用保険預り金	22,890
郵便貯金	1,109,798	買掛金	25,057
郵便振替口座	1,480,865	前受金	112,800
定期預金	5,084,293		
(売上債権)	262,513	負債の部合計	859,416
売掛金	262,513		
(棚卸資産)	680,238	正味財産の部	
商品	680,238	【基本金】	12,000,000
(その他流動資産)	241,540	基本金	12,000,000
前払い費用	241,540	【剰余金】	5,663,187
【固定資産】	1,254,984	任意積立金	5,307,528
(無形固定資産)	74,984	次期繰越し金	355,659
電話加入権	74,984		
(投資等)	1,180,000		
事務所敷金	180,000		
未来バンク出資金	1,000,000		
		正味財産の部合計	17,663,187
資産の部合計	18,522,603	負債・正味財産の部合計	18,522,603